

日立電子サービス 全社員 5,134 名を対象に
eラーニングシステム HIPLUS on Web[®]による
「ネットワーク技術基礎」教育を実施。

- 国内最強の統合サポートサービス会社の実現を目指して -

日立電子サービス株式会社(以下「日立電サ」、本社:東京都港区三田、資本金:50億円、代表取締役 社長執行役員:百瀬 次生)は、当社が目指す「国内最強の統合サポートサービス会社になる」を実現すべく、全社員 5,134 名を対象に、当社 eラーニングシステム「HIPLUS on Web[®]」により、Web 上での「ネットワーク技術基礎」教育を実施し、3月1日から7月20日までに全員の学習を修了いたしました。

現在、社会生活・環境の広範に ICT(Information and Communication Technology=情報通信技術)が普及・浸透し、ネットワーク技術が ICT のコア技術として必須なものとなっています。

当社では、中期経営計画「INNOVATE2008」の達成目標として、「国内最強の統合サポートサービス会社」の実現を掲げています。この観点から、技術職・事務職の別にかかわらず社員全員がネットワークの基礎知識・技術について習得し、お客様対応の迅速化とレベルアップ、日常業務における生産性の向上に寄与すべきと考え、今回の全社員教育を実施しました。

日立電サでは、このような人財育成を背景とし、今後ますます、お客様に最適なソリューションを提供して参ります。

◆「ネットワーク技術基礎」学習科目

科目名	学習者	総学習時間	平均学習時間
LAN技術編 ・ネットワークの基礎知識 ・OSI 参照モデル ・LAN の規格 ・代表的なネットワーク OS	5,134 名	41,337 h	8.0 h/人
WANおよびネットワーク設計編 ・WAN とリモートアクセス技術、接続機器 ・耐障害性と障害復旧 ・ネットワークセキュリティ対策 ・ネットワークトラブルシューティング ・ネットワーク設計			
通信プロトコル編 ・TCP/IP ・TCP/IP ユーティリティ			

◆「学習方法」

1. 従業員は、Web 上の社内イントラネットから e ラーニングシステム「HIPLUS on Web」にログインし、以下のテストを実施。
 - ①「ネットワーク技術基礎 LAN技術編修了テスト」
 - ②「ネットワーク技術基礎 WANおよびネットワーク設計編修了テスト」
 - ③「ネットワーク技術基礎 通信プロトコル編修了テスト」
2. 各テスト 30 問、制限時間 60 分、正解率 70%以上で合格。合格をもって、学習修了とする。
※不合格の場合は、各学習コンテンツを学習し、再チャレンジ

◆「本学習による到達イメージ」

- ITSS (ITスキル標準)の職種「ITスペシャリスト」において、技術要素「ネットワーク」でレベル1相当の知識を習得。
- ネットワーク技術力を証明する資格の一つである「CompTIA Network+※」に挑戦できるレベルの知識を習得。

※CompTIA =(The Computing Technology Industry Association) IT 業界内で作成された各業務の実務能力基準の認定活動等を行っている IT 業界団体。2006 年 2 月現在、102 カ国 20000 以上の企業が会員として参加

※Network+ =ネットワーク技術業務に携わる職種において、「実務基盤」として共通し必須とされる技術知識・スキル・問題解決能力を認定する資格。

以上

■日立電子サービス株式会社について

日立電子サービスは、「お客様の飛躍を支えるベスト・ソリューション・パートナーになる」を経営ビジョンに、情報システムにおける企画・調達から設計・構築、導入、運用、保守のライフサイクル全体にワンストップで対応する「統合サポートサービス」を展開。ハードウェア/ソフトウェアが一体となった、より進化したトータルなソリューションを提供。全国 320 カ所のサービス拠点網と日立ソリューションサポートセンタを中心に、24 時間 365 日万全の体制で、安心と信頼の情報システムを実現します。

■報道機関問い合わせ先

日立電子サービス株式会社 社長室広報グループ【担当：矢野、^{きどさき}城戸崎】

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 (三田 MT ビル)

TEL : 03-5441-9262 (ダイヤルイン)、FAX:03-5441-9243